

みのわまちきょうどはくぶつかん
箕輪町郷土博物館だより

令和6年 秋号

9月28日(土) リニューアルオープンします!

午前10時～午後5時 いっばんかいかん 一般開館 にゅうかん むりょう ※入館無料

※ つうじょう かいかんじかん 通常の開館時間は午前9時～午後5時



どにちしゅくじつ かいかん
★土日祝日も開館しています。ぜひお越しください!

かいかんきねん じょうほう
—開館記念イベント情報—

- きねんてんじ ふうじんらいじんずびょうぶ なつあきくさずびょうぶ こうせいみつぶくせいひん てんじ 記念展示「風神雷神凶屏風・夏秋草凶屏風（高精密複製品）の展示（10/5～14）」
- とうはくぶん か ざいかつよう しょくいん なつあきくさずびょうぶ かいせつ 東博文化財活用センター 職員による「夏秋草凶屏風」の解説（10/12）」
- きねんこうざ けんりつれきしかんしんしゅうがくでまえこうざ みのわまちきょうどはくぶつかん 記念講座「県立歴史館信州学出前講座 in 箕輪町郷土博物館」（10/26）」
- きねんこうえんかい とうかいだいがくぶんがくぶきょうじゅ ほうじょうよしとかし こうえんかい 記念講演会 東海大学文学部教授 北條芳隆氏による講演会（11/16）」

……くわ ないよう しんぶん 詳しい内容は新聞、みのわメイト、こうほうとう らん 広報等をご覧ください。

みのわを知ろう

<おかんだち>

神鳴（^{しんめい}雷^{かみなり}）のことをおかんだち、おかんだっさまとも言った。未だ聞き分けのない、やんじゃ坊主^{ぼうず}がぐぜり出したら、だましてもおこっても手腰^{てこし}に負えない。そのうちに泣いておどし、物は手当たり次第投げる。親の身にしてみればさわらぬ神に祟りなしと知らん顔をしては居られない。あの手この手を使ってしずめるのに一苦労、一時半もかかってようやくかんしゃくを起こしたのが止んで静かになると、ああやっと大風^{おおかぜ}が止んだようだといと安心して。こうした時におかんだちを落とされて偉い目に遭ったとよく言った。また、亭主^{ていしゅ}が御機嫌斜^{ごきげんな}めでむしゃくしゃしている時、女房^{にようぼう}のあげ足を取ってがなりまくる事を、子供ならずも今朝おかんだっさまを落とされてひどい目に遭ったと言った。過去の時代は時代なりに面白い言い草もあったものである。

小川守人著『箕輪の磊々』より

※ぐぜる・・・むずかり泣く。だだをこねる。

※手腰^{てこし}に負えない・・・手^てに負えない。

※がなる・・・怒鳴る。^{どな}



はくぶつかん 博物館 イベントのお知らせ！！



しょうさい しんぶん など し かくにん
詳細は新聞、みのわメイト等でお知らせしますので、ぜひご確認ください。

きねんてんじ ふうじんらいじんずびょうぶ なつあきくさずびょうぶ こうせいみつづくせいひん てんじ
● 記念展示「風神雷神図屏風・夏秋草図屏風（高精密複製品）の展示

★10月5日（土）～14日（月・祝） 午前9時～午後5時 美術展示室

とうはくぶんかざいかつよう しょくいん なつあきくさずびょうぶ かいせつ
● 東博文化財活用センター職員による「夏秋草図屏風」の解説

★10月12日（土） 午後2時～2時45分 定員20名申込制 美術展示室

けんりつれきしはん しんしゅうがくでまえこうざ みのわまちきょうどはくぶつかん
● 県立歴史館の信州学出前講座 in 箕輪町郷土博物館

★10月26日（土） 午後1時30分～3時20分 図書講座室

じょうもんしゃかい よ と してん ど きもんよう ぎじゅつ たいど
「縄文社会を読み解く視点—土器文様・技術・胎土から—」

ていいん めい じぜんもうしこみせい うけつけかいし
※定員30名 事前申込制 受付開始10月8日（火）～

でんわ らいかん もうしこみ
電話または来館して申込をしてください。

けんりつれきしはんしょくいん せんもんじこう かいせつ
◎ 県立歴史館職員が専門事項をわかりやすく解説します。

きねんこうえんかい とうかいだいがくぶんがく ぶきょうじゅ ほうじょうよしたかし こうえんかい
● 記念講演会 東海大学文学部教授 北條芳隆氏による講演会

★11月16日（土） 午後1時30分～ 図書講座室

くさき
● もみじで草木ぞめ ★ 11月23日（土）

いろあざ つか くさきぞ
色鮮やかなもみじを使って草木染めをしてみませんか！

もうしこみほうほう ぐわ こと しんぶん など し
申込方法など詳しい事は新聞、みのわメイト等でお知らせします。

ふゆ こ ひろば
● 冬の子ども広場 ★ 12月21日（土）

こうみんかん としょかん はくぶつかん かんごうどう
公民館・図書館・博物館の3館合同イベントです。

もうしこみほうほう ぐわ こと しんぶん など し
申込方法など詳しい事は新聞、みのわメイト等でお知らせします

みなさま さんか ま
皆様のご参加をお待ちしております！

と あ はくぶつかん
お問い合わせは、博物館まで TEL 79-4860



みのわがく ちゅうせん
箕輪学クイズに挑戦！！



(1) オリンピックでも馬術など馬の活躍がありましたが、馬の足裏やひづめなどをまもるために蹄鉄より前につかわれていたものはなんでしょう？

- ① そうり ② スリッパ ③ わらじ

(2) 毎年行われる「みのわナイトウォーク」で、道に置かれたペットボトルの灯りを何と言っているのでしょうか？

- ① ペットライト ② ペットボタル ③ ペットピカピカ



(3) 2025年1月1日に箕輪町は発足70周年を迎えます。

さて70周年のテーマ「つなぐ えがく みのわの●●●」●に入ることは？

- ① みらい ② きょう ③ あした



○ こたえ ○

(1) ③ 昔は荷物を運ぶ役目をたくさんの馬がしていました。
その際馬用のわらじを使って足を守っていました。
明治からは鉄の蹄鉄が使われるようになりました。



(2) ②「みのわナイトウォーク」では、ペットボタルが

ひか 光りをてらすロングコース8、8Km

ショートコース4、2Kmを走ります。

(3) ① 箕輪町が誕生したのは1955年（昭和30年）

1月1日です。今では長野県内で1番人口が多い町です。



はくぶつかん ことし かいかん しゅうねん
博物館は今年で開館50周年です。

これからもよろしくお願ひします！！